

令和6年10月10日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

「感染症発生動向調査情報（第40週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

<http://www.iph.pref.osaka.jp/>

【問合せ先】

大阪府医師会・地域医療1課
TEL 06-6763-7012

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2024年 第40週（9月30日～10月6日）

今週のコメント

～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ 流行開始期入りの目安に近づく」

第40週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は2,324例であり、前週比15.9%増であった。定点あたり報告数の第1位は手足口病で以下、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、流行性角結膜炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ5.48、2.94、1.84、0.47、0.42である。

手足口病の報告数は、前週比12%増の1,079例で、北河内10.24、中河内7.47、大阪市北部7.07、豊能6.09、三島5.41であり、再び、警報レベル開始基準値5を超えた。

感染性胃腸炎は18%増の580例で、泉州4.67、中河内4.05、南河内4.00である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は32%増の363例で、堺市2.63、大阪市南部2.33、北河内2.32であった。

RSウイルス感染症は4%増の93例で、大阪市東部1.00、南河内0.81、中河内0.68である。

流行性角結膜炎は29%増の22例で、大阪市西部1.00、泉州0.83、豊能0.80であった。

インフルエンザは71%増の256例で、定点あたり報告数は0.84であり、流行期入りの目安である1に近づきつつある。北河内1.37、大阪市西部1.20、大阪市北部1.15、中河内1.13、大阪市東部1.05であった。

新型コロナウイルス感染症は1例増の592例で、定点あたり報告数は1.93である。泉州2.62、大阪市東部2.45、北河内2.22、南河内2.04、堺市1.90であった。

基幹定点把握疾患のマイコプラズマ肺炎は、前週から51%増の59例の報告があり、定点あたり報告数も3.28と前週（2.17）と比較して大きな増加が見られた。

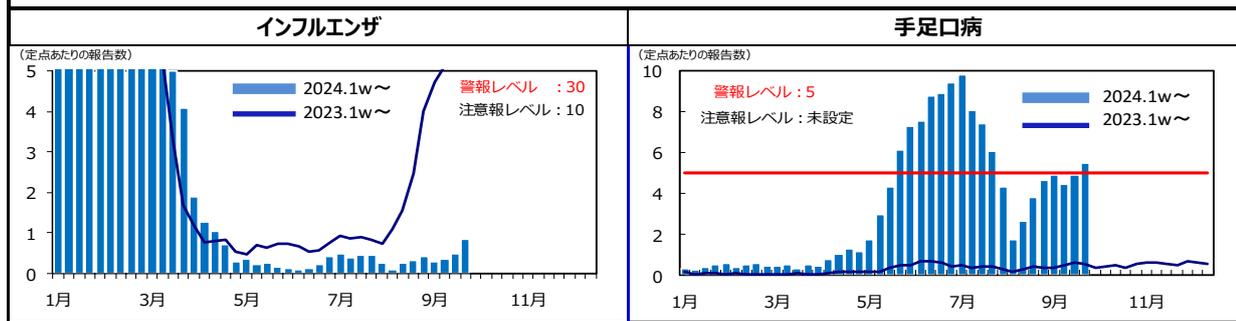


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2024年 第40週9月30日～10月6日）

第40週の順位	第39週の順位	感染症	2024年 第40週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2023年 第40週の 定点あたり 報告数	2024年第40週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	手足口病	5.48	12%増	0.51	1歳_23%
2	2	感染性胃腸炎	2.94	18%増	2.71	10-14歳_14%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.84	32%増	2.66	10-14歳_16%
4	4	RSウイルス感染症	0.47	4%増	0.20	1歳_43%
5	5	流行性角結膜炎	0.42	29%増	0.60	20歳以上_86%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	0.84	71%増	7.13	20歳以上_23%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	1.93	増減なし	3.85	10-19歳_16%

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について(大阪府)』の情報をご覧ください。

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症(大阪府感染症情報センター)』の情報をご覧ください。

第40週のコメント

～ デング熱 ～ 海外に渡航される方は、蚊に刺されないように、服装に注意し、虫よけ剤を使うなどしましょう

全数把握感染症	
デング熱	
<p>デング熱は、ネッタイシマカやヒトスジシマカなどの蚊によって媒介されるデングウイルスの感染症である。比較的軽症型のデング熱と、重症型のデング出血熱がある。熱帯・亜熱帯地域、特に東南アジア、南アジア、中南米、カリブ海諸国、アフリカで見られ、全世界で年間約1億人がデング熱を発症する。海外渡航で感染し国内で発症する例（輸入症例）が増加しつつあり、2014年の夏季には輸入症例により持ち込まれたと考えられるウイルスにより、150例以上の国内流行が発生した。感染すると、3～7日程度の潜伏期間の後、38～40℃の急激な発熱を発症し、激しい頭痛、関節痛、筋肉痛が出現する。2～7日で解熱し、解熱とともに発疹が現れることがある。</p> <p>デング熱について（厚生労働省） デング熱とは(国立感染症研究所)</p>	<p>年別累積報告数（大阪府）</p>

表 2. 大阪府全数報告数（2024年 第40週9月30日～10月6日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6			2					4	186
4 類感染症	デング熱	1							1		18
	日本紅斑熱	1								1	12
	レジオネラ症（肺炎型）	1							1		87
5 類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1						1			136
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1					1				89
	後天性免疫不全症候群	4					2			2	72
	侵襲性肺炎球菌感染症	3			1				1	1	189
	梅毒	8		1		1	2			4	1,455
	百日咳	3			1					2	93
結核 (2024年8月分)	結核 新登録患者数：87名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 27名) (府内累積報告数 715名、内 肺・喀痰塗抹陽性 261名)										

(2024年10月8日 集計分)

感染症発生動向調査情報 (ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数)

2024年10月8日

(ブロック別)

(年齢別)

第40週 2024年9月30日～2024年10月6日

ブロック名 定点数 疾病名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	合計	
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部		
	小児科	23	17	25	19	16	19	21	14	10	15	18	197
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	52
基幹	2	2	2	2	2	2	2	4				18	
インフルエンザ	37	27	41	30	24	29	34	20	15	22	27	306	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	3	4	14	13	13	11	7	5	1	15	7	93
	咽頭結膜熱	1	0	12	10	1	6	13	3	2	2	3	53
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	19	58	27	33	50	39	25	16	27	42	363
	感染性胃腸炎	61	42	80	77	64	47	98	25	20	12	54	580
	水痘	9	1	4	4	1	1	2	1	1	1	2	27
	手足口病	140	92	256	142	57	83	60	99	45	41	64	1079
	伝染性紅斑	2	0	3	2	0	1	1	0	0	1	0	10
	突発性発しん	9	4	10	14	5	5	4	4	3	3	1	62
	ヘルパンギーナ	6	1	5	8	2	4	2	4	0	1	1	34
	流行性耳下腺炎	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
把握科 定点疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	4	1	0	1	2	3	5	0	2	4	0	22
合計	262	164	442	299	178	211	231	166	90	107	174	2324	
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0				0	
	無菌性髄膜炎	0	0	1	0	0	1	0				2	
	マイコプラズマ肺炎	5	8	6	0	7	16	6	11				59
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0				0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0				0	
イ定	インフルエンザ	24	6	56	34	23	15	22	23	18	23	12	256

年齢区分 疾病名	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳から14歳	15歳から19歳	20歳以上	合計
	R	6	21	40	12	4	3	1	1	1	0	0	4	0	0
咽	0	1	17	5	2	8	9	3	1	1	2	2	2	0	53
A	0	4	13	19	29	33	48	38	37	27	26	58	13	18	363
感	7	45	71	63	47	37	44	29	34	35	26	80	22	40	580
水	0	1	2	2	0	1	1	2	1	5	0	12	0	0	27
手	10	65	244	155	126	142	111	92	55	28	12	27	4	8	1079
伝	0	0	0	1	1	3	2	1	0	1	1	0	0	0	10
突	0	18	33	6	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	62
へ	1	0	10	1	5	1	5	7	1	0	1	2	0	0	34
流	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	19	22
合計	24	155	430	265	220	228	221	173	131	97	68	185	42	85	2324
細	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
マ	1	0	0	4	5	6	3	4	5	5	1	10	4	11	59
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ	4	2	13	16	13	10	12	13	11	17	11	56	19	59	256

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2024年10月8日

(ブロック別)

第40週 2024年9月30日～2024年10月6日

ブロック名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合計	上位5疾患順位	
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部										
定点数	小児科	23	17	25	19	16	19	21	14	10	15	18	86	57	19	11	8	8	8	197	
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	20	17	5	3	2	2	3	52	
	基幹	2	2	2	2	2	2	2	4				8	4	2	1	2	0	1	18	
	インフルエンザ	37	27	41	30	24	29	34	20	15	22	27	137	84	29	17	13	13	13	306	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	▲ 3	△ 4	△ 14	△ 13	13	△ 11	△ 7	▼ 5	▽ 1	△ 15	▽ 7	△ 27	▽ 28	△ 11	8	△ 3	1	3	93	4
	咽頭結膜熱	△ 1	▼ 0	▲ 12	▽ 10	▽ 1	6	▲ 13	△ 3	△ 2	2	3	19	△ 10	6	▽ 5	▽ 0	△ 1	△ 4	53	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	△ 19	58	27	△ 33	△ 50	△ 39	△ 25	△ 16	27	△ 42	△ 116	△ 110	△ 50	17	△ 8	▽ 5	△ 17	△ 363	3
	感染性胃腸炎	61	42	△ 80	△ 77	64	47	▲ 98	25	20	▽ 12	54	△ 234	111	47	△ 26	△ 23	▲ 32	40	580	2
	水痘	▲ 9	△ 1	▲ 4	▽ 4	1	▽ 1	▼ 2	1	▽ 1	△ 1	△ 2	6	△ 5	▽ 1	▽ 1	△ 1	▲ 8	1	△ 27	
	手足口病	140	92	256	142	57	△ 83	▲ 60	△ 99	45	▽ 41	64	347	249	△ 83	△ 86	35	93	▽ 59	1079	1
	伝染性紅斑	△ 2	▽ 0	△ 3	▽ 2	▽ 0	△ 1	△ 1	0	0	▽ 1	0	▽ 3	▽ 1	△ 1	0	▽ 0	△ 1	0	▽ 10	
	突発性発しん	▲ 9	△ 4	△ 10	△ 14	5	▲ 5	4	△ 4	△ 3	△ 3	▽ 1	△ 18	△ 11	▲ 5	△ 7	△ 1	▽ 3	△ 5	△ 62	5
	ヘルパンギーナ	▲ 6	1	△ 5	8	△ 2	△ 4	2	△ 4	0	△ 1	1	△ 8	△ 6	△ 4	△ 7	1	▽ 2	1	△ 34	
	流行性耳下腺炎	0	▼ 0	▽ 0	▽ 1	0	0	▽ 0	0	0	▽ 0	▽ 0	▽ 0	▼ 0	0	▽ 0	▼ 0	0	▼ 0	▽ 1	
	把握科 疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎		△ 4	△ 1	▽ 0	▽ 1	△ 2	▲ 3	△ 5	0	▲ 2	4	▽ 0	△ 7	6	▲ 3	0	△ 1	△ 3	0	▲ 22	
合計		△ 262	164	442	299	178	△ 211	△ 231	△ 166	90	107	174	△ 785	537	△ 211	△ 157	73	△ 149	130	2324	
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無菌性髄膜炎	0	0	1	0	0	△ 1	0	0			0	0	△ 1	0	0	0	0	1	▲ 2	
	マイコプラズマ肺炎	△ 5	△ 8	△ 6	0	△ 7	△ 16	6	11			△ 19	11	△ 16	0	△ 8	0	△ 5	△ 59		
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
イ定	インフルエンザ	△ 24	▽ 6	▲ 56	△ 34	▲ 23	△ 15	22	△ 23	△ 18	▲ 23	12	▲ 96	△ 76	△ 15	△ 15	▽ 2	△ 7	▽ 3	▲ 256	

△▽・・・前週比20%以上増減 ▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

全国感染症集計 2024年39週(09月23日～09月29日)

1～4類 (全数把握)	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ (A/H1N1)	0
急性灰白髄炎	0
結核	201
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコ ナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限 中東呼吸器症候群 (病原体がベータコ ナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限	0
鳥インフルエンザ (H5N1)	0
鳥インフルエンザ (H7N9)	0
コレラ	0
細菌性赤痢	1
腸管出血性大腸菌感染症	116
腸チフス	0
パラチフス	0
E型肝炎	7
ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	0
A型肝炎	2
エキノコックス症	1
エムボックス	0
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	0
キャサナル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	0
ジカウイルス感染症	1
重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレ ボウイルス属SFTSウイルスであるものに限	1
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	0
つつが虫病	0
デング熱	8
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ (H5N1 及びH7N9を除く。)	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	18
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ポツリヌス症	0
マラリア	2
野兔病	0
ライム病	0
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	36
レプトスピラ症	6
ロッキー山紅斑熱	0

5類感染症の一部 (全数把握)	報告数
アメーバ赤痢	4
ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	4
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	35
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0
急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ 媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ クリプトスポリジウム症	10
クローイツフェルト・ヤコブ病	0
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2
後天性免疫不全症候群	15
ジアルジア症	16
侵襲性インフルエンザ菌感染症	0
侵襲性髄膜炎菌感染症	3
侵襲性肺炎球菌感染症	2
水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)	25
先天性風しん症候群	4
梅毒	0
播種性クリプトコックス症	195
破傷風	3
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0
百日咳	93
風しん	0
麻しん	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	3124	0.63
COVID-19	17674	3.58
R Sウイルス感染症	1153	0.37
咽頭結膜熱	717	0.23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5141	1.64
感染性胃腸炎	7391	2.35
水痘	401	0.13
手足口病	25493	8.12
伝染性紅斑	583	0.19
突発性発しん	771	0.25
ヘルパンギーナ	1218	0.39
流行性耳下腺炎	133	0.04
急性出血性結膜炎	5	0.01
流行性角結膜炎	287	0.41
細菌性髄膜炎	10	0.02
無菌性髄膜炎	24	0.05
マイコプラズマ肺炎	788	1.64
クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	1	0.00
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	2	0.00

定点数	
インフルエンザ/COVID-19	4941
小児科	3139
眼科	699
基幹病院	480

8月(月報)	報告数	定点当り
性感染症・基幹定点		
性器クラミジア感染症	2523	2.57
性器ヘルペスウイルス感染症	848	0.87
尖圭コンジローマ	498	0.51
淋菌感染症	745	0.76
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1331	2.78
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	54	0.11
薬剤耐性緑膿菌感染症	8	0.02
定点数		
STD	980	
基幹病院	479	

注意 記載データは速報性を重視していますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。

2024年10月8日

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数

(ブロック別)

第40週 2024年9月30日～2024年10月6日

ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市 北部	09 大阪市 西部	10 大阪市 東部	11 大阪市 南部	合計
COVID-19定点数	37	27	41	30	24	29	34	20	15	22	27	306
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	64	33	91	55	49	55	89	32	25	54	45	592
疾病名	定点あたり報告数											
新型コロナウイルス感染症	1.73	1.22	2.22	1.83	2.04	1.90	2.62	1.60	1.67	2.45	1.67	1.93
39週	1.54	1.33	2.46	1.63	1.88	2.52	2.62	1.20	1.73	2.09	1.67	1.93
38週	2.35	1.59	2.63	2.57	2.79	3.10	3.82	2.85	2.80	2.14	1.59	2.58
37週	2.97	2.19	3.63	3.43	3.08	3.00	2.91	3.35	1.53	2.23	2.59	2.91
36週	3.05	3.74	5.37	3.60	5.50	4.48	4.74	3.50	1.73	3.32	3.59	4.02
35週	4.76	2.85	4.98	3.23	4.29	6.03	5.09	5.65	3.73	3.36	4.44	4.47

(年齢別)

年齢区分	0歳	1歳 から 4歳	5歳 から 9歳	10歳 から 19歳	20歳 から 29歳	30歳 から 39歳	40歳 から 49歳	50歳 から 59歳	60歳 から 69歳	70歳 から 79歳	80歳 以上	合計
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	23	41	37	93	55	37	54	59	52	79	62	592
	4%	7%	6%	16%	9%	6%	9%	10%	9%	13%	10%	